

石こうボード再利用に力

真人

長崎・大村市に新工場

固化剤など月産能力1000トんに

【長崎】真人(長崎県諫早市、山本芳弘社長、0957-48-1022)は、建設現場などから出る廃石こうボードのリサイクル事業を強化する。約1億円を投じて同県大村市に新工場を建設、石こうを熱処理などで作る固化剤や凝集剤の月産能力を300トから1000トに引き上げる。また長崎総合科学大学と共同で、凝集剤を使った排水処理装置の開発にも着手した。

新工場は延べ床面積約750平方メートル。増設も視野に入れ、約1万平方メートルの土地を取得した。24時間体制で生産し、要員も2倍の8人に増やす。

一般的なセメント系固化剤は六価クロムなどを含むため環境負荷が大きい上、固化するのに数日かかる。一方、真人が開発した軟弱土壌を固化する「エコパー」は石こうが原料のため中性。数時間で固まり、工期の短縮につながる。同社では県内の河川工事などで実績を積んできた。

民間住宅投資減が影響

住生活グループ減益

9月中旬

住生活グループの07年9月中旬はビル関連事業の滞りや、民間住宅投資の大幅減少などを背景に増収減益となった。改正建築基準法の施行に伴う建築確認申請手続きの停滞などによる工事の遅れが影響し、主力の住宅関連事業は売上高が前年同期比1.1%減、営業利益が同12.5%減。特に、個人宅別ごと

に施工する工務店向けを得意とするシステムの減収が大きかった。原油高などを受け「結果的にコストダウンが追いつかなかった」(杉野正博住生活グループ社長)ことが減益につながった。ビル関連事業は設計の海外シフトなどコストダウンが奏功、営業黒字化した。

08年3月期はリフォームの強化や一層の値上げ浸透に取り組みものの、住宅投資は厳しさが続くとしている。



屋根のカーポートと「1トDⅡ写真」した。柱を太くして、耐風圧強さの毎秒42倍から

耐風圧强度高いカーポート2種 YKK AP

YKK APは耐風圧強度が高いスチール折板

引き上げた。傾斜折板屋根をいて34万1774800円。初円の売り上げを屋根材の側面板の鼻隠しが丸板のレオン

10月には石こうの固液の分離作用を利用した凝集剤「エコパー」を商品化。長崎総合科学大学の石橋康弘准教授と共同で

単位億円、増減%、下段は08年3月期見通し、↑は赤字またはマイナス。配当の上段はタコノ内は前回の実績、下段は今期見通し	11.25	0.7	11.25	0.7
高利益	250	0.1	237	0.0
上営業利益	500	7.3	550	0.5
常利益	237	0.0	131	0.8
経常利益	550	18.5	300	14.4
当期利益	131	0.0	20	0.0
当配	300	20	40	40
配当	20	0.0	40	0.0
当配	40	0.0	40	0.0

住生活グループ

道路・橋のひずみ測定

太平洋セメントOKI計測システム開発

太平洋セメントとOKI(沖電気工業)は5日、道路や橋などの変形を、センサーを鉄筋に取り

く、電波の届く距離も長い

ため、電波を読み取り物の荷重や変形状態の測定に加え、メンテナンスの効率化やコスト削減が



プラネット物流(東京都港区、児玉博之社長、03-3798-1431)は、埼玉県杉戸町に物

埼玉・杉戸に物流拠点

来年月1日日用品など共同配送

流拠点「北関東流通センター」を08年1月に開設、関東甲信越と東北の1都16県を対象に日用品や化粧品などの共同配送を始める。ライオンなど11社が参加を表明しており、エリア内の翌日配送と環境負荷低減を目指す。

大利根町に倉庫面積1万3200平方メートルの北関東サブセンターも開設する。両センターを合わせると自社最大の120万平方メートル、年量2000万平方メートルの共同配送と業務を皮切りに、輸送や返品共同業務を順次拡大

補助

【厚木】アイスリー(奈川相模原市、石井正社長、042-856-950)は、電力を使わずに、電圧を調整する補助電源を開発